



みんながじまんできる学校を！

大塔っ子

佐世保市立大塔小学校
学校だより 校長 酒井元治

令和6年度 第2号 5月2日発行

育ててください！誰にでもある「初めて」

本校では一昨年1名、昨年2名、今年度2名の新卒の新規採用職員（大学を卒業したての職員）の配置があります。私たち教師は、長崎県の職員になりますので、県下に配置される教員がどんどん若返っているということです。その数は県全体の退職者や児童生徒数から今後必要とされる職員数をはじめ出して、前年度の選考試験により選考されるという仕組みになっています。



先日、東京都では令和5年度公立学校の新規採用教諭の1年以内の退職者が169人（全体の4.9%）、

過去10年間で最多であったとの報道がありました。既にご存じのことと思いますが、これは首都圏に限ったことではなく全国的な課題です。もちろん本県でも、本市でも例外ではありません。市内の校長研修会に出かけると、「どこそこの新採は〇月で退職した。」だとか「うちの新採は、年度末で退職の意向でいる。」「こっちはかなり危ない状況の中、病休にならんかハラハラしてる。」だとかの会話が飛び交っています。全国的な規模で公教育の危機が叫ばれている状態です。

さて、本校の若手はといういわゆる「寿退職」はあったものの、その他の離職は見られず、ありがたいことにみんなそれぞれにがんばっています。これも、保護者の皆様の応援があってこそです。保護者の皆様の目にはどう映っているかわかりませんが、私の目にはそれぞれの若手がそれぞれにしっかりと成長し、年を追うごとに頼もしい教員になっていることを感じます。

始業式の日、ご家庭で担任の名前をお子さんに聞かれたときのお気持ちは正直いかがだったでしょうか？「ええ、新採の先生…。」「初めての〇年担任…。」「その先生、〇年生、慣れとらんぢゃない？」という思いもあって当然かと思えます。

誰にでもある「初めて」。かく言う私にも大昔になりますが、新採の年がありました。何もわからないまま、教壇に立って四苦八苦したのも覚えています。今の新採は真面目ですが、私のハチャメチャだった若かりし頃は、保護者の方に育てられた数年でした。（もちろん先輩の先生方にも）苦情を言いたい保護者の方もあったと思うのですが、相談という形でいろいろな話を届けてくださったことを覚えています。（本当は苦情で、鈍い私がそう思っただけかも…）

公教育の危機、学校に先生がいなくなればどうなるのか、4月の始業式を迎えた朝、「あなたたちの担任の先生はいません。」となれば…、年度途中で離職する教師が頻発すれば…、考えただけで恐ろしいものです。

新規採用職員を育てるのは、現場の最重要課題です。加えて、今からの若い先生が働きやすく、ストレスをためない、なおかつやりがいを感じる職場をつくることは私たち先駆者の責務だと考えています。でも、私たちの仕事は、子どもはもちろんのこと、そのバックボーンとなる各ご家庭があつての仕事です。気になることがあれば、相談という形で届けていただいたり、逆にいいことがあれば「おかげさまで…」と伝えていただいたりすると、彼らのモチベーションはぐっと上がります。まだまだ、気づかないところがあるのが当然の若手です。若手、いや全職員の応援団になっていただけませんか。

誰にでもある「初めて」、保護者の皆さんも、地域の皆さんも、どうぞ育ててください。私にはもうない、「若さ」というこの上ない取柄を持った先生たち、この若さの躍動が、子どもたちの元に届きますように。

始めます「一人を大切にする教育」

今年度の重点課題として、私は「一人を大切にする教育」を掲げています。これだけの児童数があれば、学級の中でなかなか集団に馴染めない子、一斉指導にそぐわない子、そして、学校そのものによく溶け込むことができない子があって当然です。どんな特性を持った子でもその「一人を大切にする教育」については、これまでも行ってきただけではありません。しかし、まだ彼らが求めるところまで手が届いていないということは課題でした。

そこで、今年度は校内教育支援センター・COCOLO(ココロルーム)のを開設します。方法は次の2点です。



・Classroom「COCOLO」

Googleのネット会議システムclassroomを使って、なかなか学校に足が向かない子どもたちと担当の職員がつながります。

学習というより、できるだけ頻繁に学校とつながることによって少しでも他人との接触を多くしていこうというものです。最初は、毎日のあいさつや趣味などの世間話から始まり、慣れれば学習のアドバイスなどできればいいなと思っています。

・校内「COCOLO」ルーム

学校には登校できているものの、何かしらの理由で教室に足が向かないといった子どもたちのために、別室を用意し、担当職員で少しでも学習のサポートにあたろうというものです。最初は、その子の興味関心が高いもの(例えばイラストや読書など)から無理のないアプローチを行っていきこうとするものです。

もちろん教室で、他の子どもたちと関わりながら成長してほしいというのが私の願いでもあるし、保護者の皆様の願いでもあろうと思います。しかし、すぐにはそうできない子どもたちがいるのも当たり前。学校が、教師が「一人を大切にする」姿を見せることは、他の子にとっても「人を大切にする」教育をしていることにもなります。COCOLOルームに加えて、各学級でもなかなか集団に馴染めない子などを中心にした学級経営にあたっていく所存です。このような子を温かく包むことができる教室は、誰にとっても居心地のいい空間のはずです。

5月行事予定 ()の数字は学年です。

日	曜	行事等	日	曜	行事等
2	木	聴力検査(5) 家庭訪問7	15	水	朝の読み語り(3・4) 尿検査2次予備 全校集団下校 6校時カット(全)
3	金	憲法記念日	16	木	耳鼻科健診(1)
4	土	みどりの日	20	月	SC来校日(午前)
5	日	こどもの日	21	火	内科検診(3・4)
6	月	振替休日	22	水	朝の読み語り(5・6) 代表委員会
7	火	体育集会 1年5校時授業開始	23	木	学年集会 修学旅行(6) 24日まで
8	水	朝の読み語り(1・2) 交通安全教室(1・2) 委員会活動(5・6)	28	火	体力テスト(全)
9	木	内科健診(1・5)	29	水	朝の読み語り(1・2) 体力テスト(全) 委員会活動(5・6)
10	金	心臓検診(1)	30	木	眼科検診(1)
13	月	SC来校日(午後)	31	金	いのちを見つめる校長講話 長崎平和学習(5)
14	火	全校集会(校長講話) 尿検査2次			
SC=スクールカウンセラー					

6月の主な行事予定

日	曜	行事等	日	曜	行事等
2	土	いのちを見つめる日	12	水	朝の読み語り(5・6) プール開き(6) 体重測定・視力検査(2) 6校時カット(全)
4	火	歯科検診(全) プール清掃(6)	13	木	体重測定・視力検査(1) 音楽集会
5	水	朝の読み語り(3・4) 6校時カット(全) 体重測定・視力検査(6)	14	金	道徳授業参観(1・4)
6	木	耳鼻科検診(3・5)	18	火	児童集会
7	金	体重測定・視力検査(5)	19	水	朝の読み語り(1・2) クラブ活動(4~6)
10	月	道徳授業参観(3・5) 学校開放週間(~14日) 体重測定・視力検査(4)	25	火	縦割り班顔合わせ
11	火	道徳授業参観(2・6) 音楽鑑賞体験学習(5) 体重測定・視力検査(3)	26	水	朝の読み語り(3・4) 代表委員会
			28	金	平和集会
			29	土	佐世保空襲の日